

地域密着型通所介護「リハビリディサービスまな」

運営推進会議 議事録【第5回】

日時：平成30年8月8日（水） 16:40～17:20		場所：リハビリディサービスまな機能訓練室			
ご利用者様 A様	地域代表 C様	高齢者総合センター 室 様	事業所職員	事業所職員	事業所職員
ご家族様 B様		武藏野市職員 野村 様	事業所職員	事業所職員	
◆議題		◆議事内容			
1. 利用状況について（H30年7/1現在） 利用者の年齢分布 男女比 介護度分布 1週間の利用回数 利用年数 家族構成 等		1. 利用者の年齢構成は80代が6割弱で、平均年齢は79.9歳。要介護度では要介護度1と2の方が6割を占め、運動に適応できる軽度の方が多い。男女比はほぼ半々となり、一般的なデイサービスよりは男性比率が高い傾向は続いている。利用年数では5年以上と1年未満が各々4分の1ずつとなっている。家族構成では独居の方の割合が前回よりやや上昇。家庭での介護力低下傾向が窺える。 2. 運動プログラムは従来と大きな変化は無い。3ヶ月毎に実施の体力測定の各項目で、1年前の実施がある方対象に数値比較（独自に基準設定）を行ったが、全項目において「維持」の割合が最も多かった。 3. 今年5月より、同施設内にてデイサービス終了後に整体院を開院。時間・曜日が限定的な実施となるが、デイサービス利用登録者数名が利用中。 4. 運動実施が主となるので、特に適切な温度管理・水分補給の促し等、熱中症予防の周知徹底をする。生活動作の細かい評価・分析を行い、より効率的な運動実施の提供を今後も図っていくようとする。 5. 自宅ではなかなか運動習慣がつかないので、しっかり運動できる所があつて良かった。男性が多いが、会話も沢山されていて良い。地域の中でもこのような施設の情報がより周知されると良い。定期的に体力測定の結果を集計・分析していくのは利用者の状態把握の点でも継続すると良い。 等			
2. まなの活動内容 レッドコードでの体操・マシントレーニング・理学療法士による個別機能訓練を実施。 3ヶ月毎に体力測定で運動評価を行うが、1年前の数値との比較結果を発表 利用者の体調等、最近の傾向について。					
3. デイサービス終了後の同施設にて整体（自費サービス）開院					
4. 課題					
5. ご意見・ご要望					